

2019年10月30日

協和エクシオグループ、シンガポールの空調設備工事会社 Winner Engineering Pte. Ltd. の全発行済株式を取得

～海外の都市インフラ事業における空調設備分野を強化～

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）では、海外の都市インフラ事業強化の一環として、シンガポールにおいて空調設備工事を手掛ける Winner Engineering（ウィナー エンジニアリング）Pte. Ltd.（本社：シンガポール、代表取締役社長：Loi Sing Lee（ロイ・シン・リー）、以下：Winner）の全発行済株式を、当社のグループ会社でアジア地域における事業運営を統括する EXEO GLOBAL Pte. Ltd.（本社：シンガポール、代表取締役社長：今泉文利、以下：EXEO GLOBAL）が取得する契約を、10月7日付で締結しましたのでお知らせいたします。

1. 株式取得の目的

当社グループは、「グループ総力を結集し、トータルソリューションで新たな成長ステージへ」の中期ビジョンのもと、日本国内に留まらず、海外においても情報通信インフラの構築をはじめとした通信インフラ事業に加え、都市インフラ、システムソリューション事業の拡大に取り組んでいます。シンガポールにおいては、昨年10月に現地で電気・総合設備工事を手掛ける Leng Aik Engineering Pte. Ltd.（以下：LAE）を子会社化したのに続き、11月には同国に EXEO GLOBAL を設立し、同じく同国に本社がありシステムソリューション事業をグローバルに展開する DeClout グループを傘下にするなど、積極的に事業展開を図ってまいりました。

Winner は、ACMV（Air Conditioning and Mechanical Ventilation：暖房、換気、および空調設備）サービスに注力する設備工事会社で、新築ビル・既存ビル向けの ACMV 装置の設置、製造、保守などのサービスを提供しています。近年では設備工事の設計に 3D モデリングを目的に BIM（Building Information Modeling）技術を採用し、デジタル上に仮想建物モデルを建設することで、ダクトや配管ルートなどを正確に設計し、効率的な工事を実現しています。

今回の株式取得で、Winner と当社グループの LAE、DeClout グループで ICT ソリューション事業を手掛ける BEAQON Pte. Ltd.との連携により、データセンターの設備工事においてワンストップで提供できる体制を構築いたします。

今後も当社グループと Winner の技術力を融合させ、顧客基盤およびビジネスセグメント、ならびに市場の拡大を目指してまいります。

2. 株式取得の内容

当社グループ会社の EXEO GLOBAL は、Winner の全発行済株式を取得します。

3. 株式取得先の概要

名 称	Winner Engineering Pte. Ltd.
所 在 地	シンガポール 18 Woodland Industrial Park E1, Singapore 757738
代表者の役職・氏名	Managing Director : Loi Sing Lee (社長 : ロイ・シン・リー)
事 業 内 容	空調設備工事
資 本 金	150万シンガポールドル
設 立 年 月 日	1989年7月20日

4. 今後の見通し

今回の株式取得により、当社の今期業績に与える影響は軽微です。

以 上



契約書の締結を終えて

契約書を手に握手する EXEO GLOBAL 社長:今泉文利【左】と Winner 社長:ロイ・シン・リー【右】
写真一番左は LAE 社長:木村節哉

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話 : 03 - 5778 - 1075 (直) FAX : 03-5778-1228

担当 : 平田 健吾